

大隅鹿屋病院で
心臓血管外科手術を受けた患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に役立つ知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

人工心肺下における低分子デキストラン投与が循環動態の変化に及ぼす研究

【研究の目的】

心臓手術で使われる人工心肺装置には、血液の量を保つために「ボルベン®」という点滴が一般的に使われています。さらに、透析が必要な方や血液の濃さが低い方には、「デキストラン」という点滴も追加されることがあります。

本研究は、過去の手術記録をもとに、デキストランを追加した場合としない場合で、手術中の血液量や体液バランスにどのような違いがあるかを調べることを目的としています。これにより、術後のむくみや体液の増加を防ぐ方法を検討するための基礎データを得ることを目指しています。

【研究の方法】

この研究は、大隅鹿屋病院で人工心肺を使用した心臓手術を受けた患者さんのデータを電子カルテ、手術記録、人工心肺記録をもとに、ボルベン®のみを使用した場合と、ボルベン®にデキストランを追加した場合を比較するものです。

なお、主任研究機関は鹿児島大学大学院とし、大隅鹿屋病院は分担施設として位置づけた多機関共同研究として実施します。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日

【対象となる患者さん】

2019 年 11 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに、大隅鹿屋病院心臓血管外科で人工心肺を使用した心臓血管外科手術を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

手術記録、心臓血管外科手術を受けるために入院した期間の診療情報と検査データ

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

大隅鹿屋病院 病院長 中山 義博

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

【当院の研究責任者】

大隅鹿屋病院 臨床工学科・主任 長元 優

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 検査部・教授 橋口 照人

【試料・情報の管理責任者】

大隅鹿屋病院 病院長 中山 義博

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・血管代謝病態解析学分野の研究費（用途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒893-0015

鹿児島県鹿屋市新川町 6081 番地 1

大隅鹿屋病院 臨床工学科

主任 長元 優

電話 0994-40-1111 FAX 0994-40-4579